

ドアスコープカメラ ルスカII

SHC1000 ユーザーマニュアル

www.brinno.com

brinno
brilliant innovation

Register @online

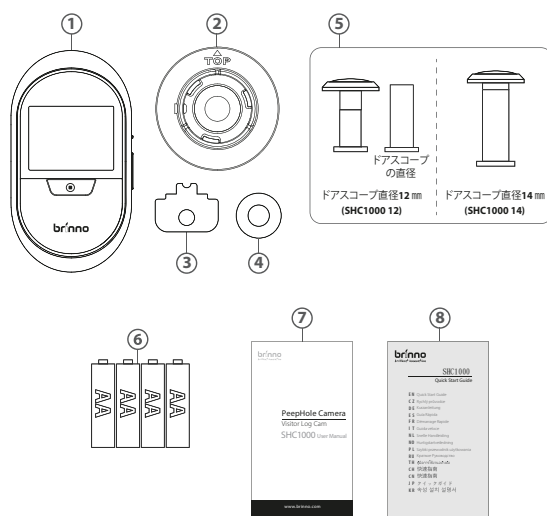
www.brinno.com/support/registration



他言語のマニュアルはBrinno公式サイトをご覧ください。
www.brinno.com/support



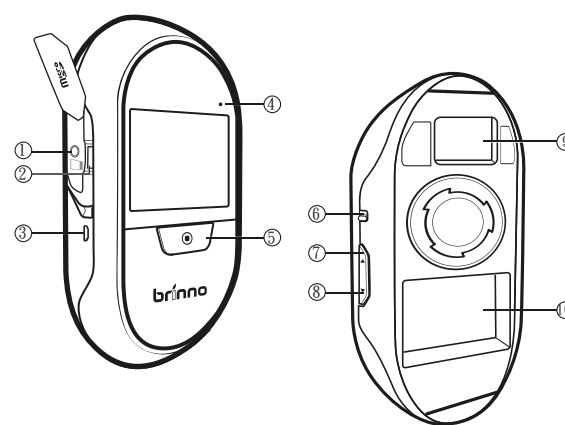
1 同梱物



1. ドアスコープカメラ
2. ベースフランジ
3. 取付工具
4. ワッシャー
(SHC1000 12のみ)
5. ドアスコープ用レンズ
6. 単三形乾電池4本
7. ユーザーマニュアル
8. クイックガイド

▲ 最適な性能でお使いいただくため、必ず付属の
ドアスコープ用レンズをご利用ください。

2 各部の名称



1. ロック用ねじ
2. MicroSDカードスロット
3. MicroUSBポート
4. LEDインジケーター:
LEDインジケーター点灯: 乾電池の残量が
少なくなっています。新しい乾電池に交換して
ください。
LEDインジケーター点滅: 撮影中
5. ライブビュー/決定ボタン
6. 電源スイッチ
7. 再生/▲ボタン
8. 設定/▼ボタン
9. センサー接続ポート
10. 電池ケース

3 ディスプレイアイコン

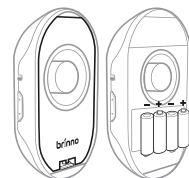


1. MicroSDカードの状態:	
	MicroSDカードが挿入されていません
	MicroSDカードの容量がいっぱいです
	MicroSDカードエラー
2. モーションセンサー:	
	モーションセンサー接続中
	モーションセンサー接続解除
	モーションセンサー電池残量少
3. ノッキングセンサーON	
4. 電池残量インジケーター	
	電池を交換してください

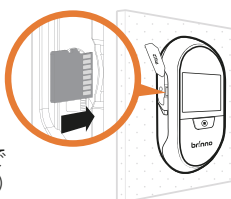
▲ MicroSDカード容量がいっぱいのアイコンが表示されたら
PCでMicroSDカードのデータを削除するかPCに保存して
ください。自動上書きはされません。

4 電池とMicroSDカードを入れる

1. 電池カバーを開けてください。
2. 単三形乾電池4本を入れます。

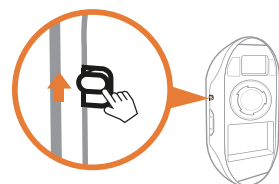


3. MicroSDカードを挿入します。



- ▲ * MicroSDカードは同梱されて
いません。
* 最大32GBのMicroSDカードまで
サポート。(推奨: 8GB Class10)

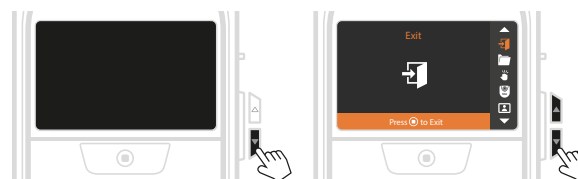
5 カメラの起動



1. 電源を入れる
電源スイッチを入れると、液晶ディスプレイにドアの外の様
子が映し出されます。
2. ディスプレイの再起動
液晶ディスプレイは省電力の為に10秒間カメラを放置する
と自動的に消えます。“ライブビュー/決定ボタン”を押すとデ
ィスプレイは再起動します。

6 設定

ライブビュー画面が表示されている状態で、▼ボタンを押すと、
メニュー画面が表示されます。



Browse Images (画像の再生)

来訪者の静止画を再生します。(「再生方法」参照)

Adjust Knocking Sensor (ノッキングセンサーの調整)

来訪者の静止画を再生します。(「再生方法」参照)

Paired Motion Sensor (モーションセンサーの設定)

ドアに近づく動きを感知すると自動で撮影します。詳しくは同梱の
モーションセンサー (MAS200) のマニュアルをご覧ください。

LCD Option (液晶ディスプレイ)

液晶ディスプレイ設定をONにすると、ノックを感知するとディスプレイに
外の様子が自動で映し出されます。省電力モードにするには
ディスプレイ設定をOFFにしてください。

System Clock (日時の設定)

Storage & Battery (SDカード容量 & 電池残量)

Camera info (カメラ情報)

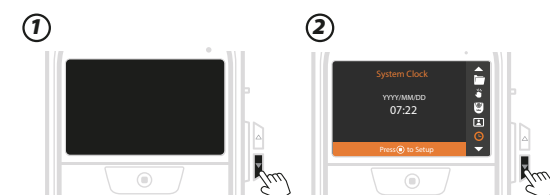
カメラのファームウェアバージョンを表示します。

Reset (リセット)

工場出荷時の状態へ初期化します。

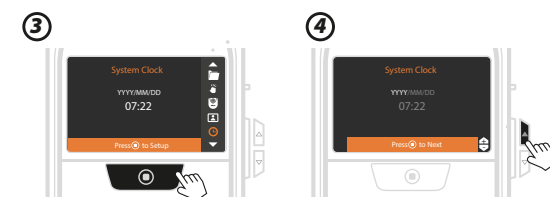
Exit (戻る)

7 日付と時刻の設定



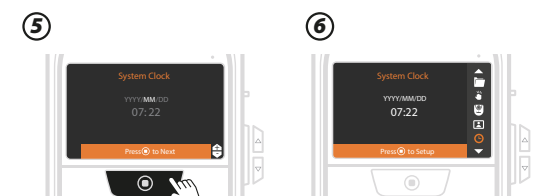
① ライブビュー状態で
▼ボタンを押して、
メニュー画面を表示します。

② メニュー画面で▼ボタンを押して“
System Clock”を選択します。



③ “System Clock”画面で、
“ライブビュー/決定ボタン”
を押すと日付と時刻の
設定画面になります。

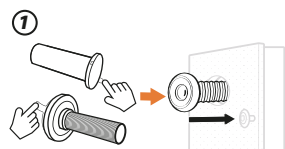
④ ▲▼ボタンで日付と時刻を設定
します。“ライブビュー/決定ボタン”
を押すと次の項目へ移ります。



⑤ 日付設定が完了したら、
“ライブビュー/決定ボタン”を
押してください。メニュー画面
に戻ります。

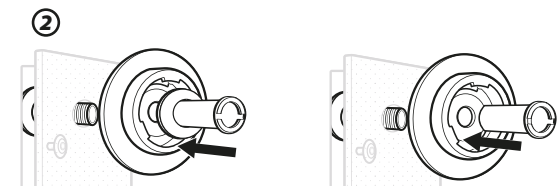
8 設置方法

1. ドアスコープ用レンズの保護フィルムを剥がしてドアの外側から挿し込みます。



2. 12mmのドアスコープの場合、ドアスコープバレルをワッシャーとベースフランジに通し、ドアの内側からドアスコープに挿し込み、手で回して取付けます。

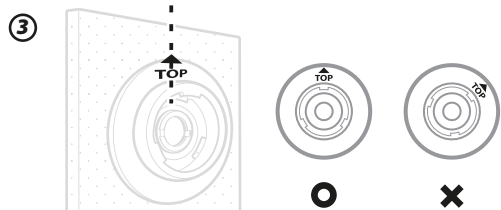
14mmのドアスコープの場合、ドアスコープバレルをベースフランジに通し、ドアの内側からドアスコープに挿し込み、手で回して取付けます。



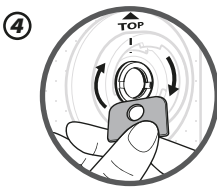
12mmのドアスコープの取付例

14mmのドアスコープの取付例

3. ベースフランジの“TOP”の印が真っ直ぐ上にくるようにしてください。



4. 付属の取付工具を使い、バレルをしっかりと回し固定してください。バレルがしっかりと固定されていないと、カメラの取り外しがスムーズにできないことがあります。



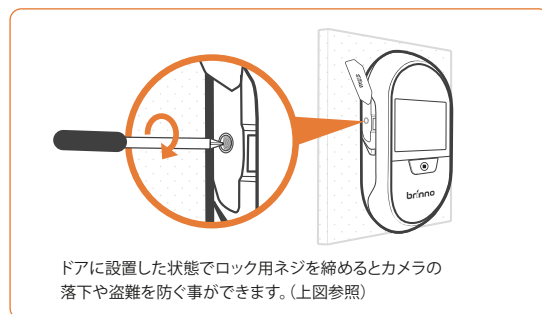
▲ 取付工具はAまたはBのどちら側でも使えます。



5. カメラ本体のレンズ部の保護フィルムを剥がしてください。



6. カメラを時計回りに回して、カメラをフランジに固定します。



9 ライブビューと静止画撮影



1. ライブビュー
“ライブビュー／決定ボタン”を押すと、ディスプレイに外の様子が映し出されます。



2. 静止画撮影
ライブビュー状態で“ライブビュー／決定ボタン”を押すと、静止画を撮影します。(撮影中はLEDインジケータが赤く点滅します。一度に8枚の静止画を撮影します。)

10 自動撮影モード

自動撮影には2つの方法があります：

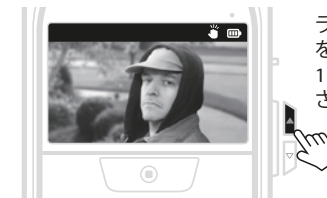
1. ノッキングセンサーによる撮影：
本体内蔵のセンサーでドアの振動を感知すると自動撮影します。振動の感知レベルを調整できます。(「**12** ノッキングセンサーの設定」参照)
2. モーションセンサーによる撮影：
同梱のモーションセンサーをドアの外に設置することで、動きを感知すると自動撮影します。(詳しくは同梱のモーションセンサー (MAS200) のマニュアルをご覧ください。)

▲ 省電力モード：
ディスプレイは何も感知していない状態が10秒続くと、自動的に消えます。



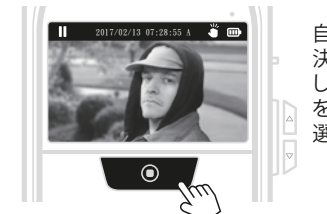
11 再生方法

11-1 自動再生

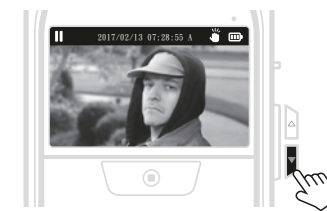


ライブビュー状態で▲ボタンを押すと、再生モードになり、1日の撮影データが自動再生されます。

11-2 手動再生



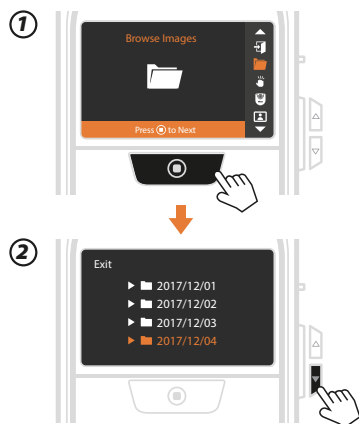
自動再生中に“ライブビュー／決定ボタン”を押すと一時停止します。その状態で▲か▼ボタンを押すと、手動で再生画像を選択できます。



12 ノッキングセンサーの設定

11-3 日付別に再生

1. ライブビュー画面で▼ボタンを押すとメニュー画面になります。
2. “Browse Images”を選択し、“ライブビュー／決定ボタン”を押すと、日付毎のフォルダが表示されます。確認したい日のフォルダを選択し、“ライブビュー／決定ボタン”を押すと自動で再生されます。



11-4 Exit (戻る)

自動再生中、“ライブビュー／決定ボタン”を押すと日付毎のフォルダに戻ります。“Exit”を選択し、“ライブビュー／決定ボタン”を押すと、ディスプレイは消えます。

- ▲
1. 一時停止状態で15秒間放置すると、ディスプレイは日付毎のフォルダに戻ります。
 2. 撮影画像はSDカードに保存されます。データ削除や編集はPCで行ってください。

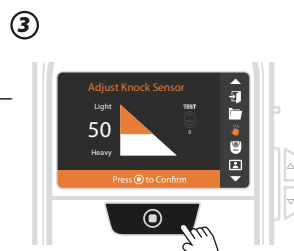
1. “Adjust Knocking Sensor”を選択し、“ライブビュー／決定ボタン”を押すとノックの振動感知レベルを設定できます。



2. ▼ボタンを押すとノックの振動感知レベルを下げられます。(=振動感知レベルを下げると強い振動のみを感知するようになります) 出荷時は標準レベルの50に設定されています。



3. “ライブビュー／決定ボタン”を押すと、確認されてメニュー画面に戻ります。



4. ノック振動感知レベルの調整：
ノックされても自動撮影をしない場合は、“Adjust Knocking Sensor”で振動感知レベルを調整してください。

4-1. ▼▲ボタンで調整するか、▼ボタンを長押しして、Autoモードにし、ドアをノックしながらTESTアイコンが点滅するタイミングで“ライブビュー／決定ボタン”を押すと、ご希望の振動感知レベルに設定できます。感知レベルLight: 微かな振動も感知します 感知レベルHeavy: 強い振動のみを感知します



4-2. “ライブビュー／決定ボタン”を押して確定されて、メニュー画面に戻ります。



▲ ノッキングセンサーの振動感知レベルが敏感(Light)すぎる場合は頻繁に撮影し、電池の持ちが悪くなります。

13 仕様

	SHC1000 12	SHC1000 14
ドアスコープの直径	12 mm	14 mm
設置可能なドアの厚さ	28~58mm	43~80mm
画角	90°	
ドアスコープ用レンズタイプ	光学レンズ	
ディスプレイ	2.7" TFT	
記録メディア	MicroSDカード (最大32GB/推奨: 8GB Class10)	
ファイル形式	JPEG	
電源	単三乾電池4本 (同梱)	
電源寿命	およそ1,800回起動可能	
使用温度範囲	0°C~45°C	
同梱物	ドアスコープ用レンズ、ベースフランジ、取付工具、単三乾電池4本、ユーザーマニュアル、クイックガイド	
サイズ(WxHxD)	87 x 158 x 34 mm	
質量	170 g (電池含まず)	
内蔵センサー	ノッキングセンサー	